

第2回

小松市未来型図書館基本構想策定委員会

未来型図書館の機能のあり方について

2022年8月30日（火）



第1回ワークショップ対話結果考察のプロセス

結果整理1

対話①で各グループで洗い出されテーマが、対話②のどのテーマと関連性が深いかを整理



第1回ワークショップ対話結果考察のプロセス

結果整理2

対話②の各テーマのもとに、どんな視点（カテゴリー）が出てきているかの洗い出し

20220805_小松市_WS 第1回結果整理（対話①）

【対話①】 対話②の各テーマ

①「過ごし方、場、空間のあり方」

過ごし方・場方

- 休日をゆっくり過ごせる (A リラックス)
- のんびりくつろぎたい (A リラックス)
- リラックスしながら仕事ができる (B)
- 毎日行く場所 (B)
- ほっとする? (B)
- 目的なくいられる (B)
- 景色のいい場所でゆっくりお茶をしながら過ごしたい (C スペース (機能))
- 孫たちと休日過ごす場所、気軽に子どもと行ける図書館 (C 子育て)
- カフェでリラックスして、本読んだりリラックスのルーティン (D 施設)
- ものを買ったり体験したり、一日楽しく過ごせる (D 施設)
- 仕事につかれたときにリフレッシュできる (D 施設)
- 休日を一日完結させることができる (D 過ごし方)
- 家族 (子ども) と一緒に遊ぶ (D 過ごし方)
- 余暇の時間を豊かにできる (E 人とつながり)
- 集中して勉強できる (E 若者の利用)
- くつろいでゆったりできる、食べながら飲みながら (F くつろぎの空間)
- 駅の近くで暇をつぶせる待ち合わせ etc も (F くつろぎの空間)
- ○○ (※読み取れず) に散歩できる (F くつろぎの空間)
- 仕事が終わってからもしている夜の図書館いいなあ (F くつろぎの空間)
- 24時間本と自由な私たちで過ごせる (F くつろぎの空間)
- 用がなくても行きたい (H 癒し)
- 純粋に日常を生きることを楽しめるようになりたい!! (G 小松を知る、小松を発信する)
- 休日を家族で過ごす身近な場所 (他の市に行かずに) (A 課題発見&解決 (みんな))
- 仕事終わりに気軽に行ける場所が欲しい (C 目的 (コミュニティ))

誕生たちが過ごせるどころ (F 子のゆ)

施設でしたいこと

- ミニコンサート、ミニ朗読会 (A 場所・機能)
- 自分たちでイベントの企画をしたい (B)

各々の付箋に書かれた言葉

- 展覧会 (B)
- 絵本に出てくるお菓子を実際に作れる (C 子育て)
- 自分が考えたものをすぐにつくれる (ものづくり) の機能 (D 施設)
- 地域の食材やグルメを知り食べたり、飲んだりできる (D 施設)
- 料理ができる (D 娯楽)
- 世界のビールが飲める (小松空港を活かす) (D 娯楽)
- 日本酒が飲める (酒どころ) 試飲コーナー (D 娯楽)
- 犬を連れて散歩がてらに來る人のためのドッグラン (E 人とつながり)
- ピアノ・バイオリン、ミニコンサート (E 様々なイベント、テーマに参加)
- イベント (おいしいもの) (E 様々なイベント、テーマに参加)
- 自分・それぞれの人が自分を表現できて、学び合える。貸本棚や映画や歌、話が発表できる小さいホールのようなもの (F イベント)
- イベントで市民が自己表現 (F イベント)
- 終活したい (G 小松を知る、小松を発信する)
- 外で本を読める (C 情報)
- 図書館デートがしたい (C つながり (コミュニティ))
- 会や打ち合わせができる (H 設備)

場のあり方

- 小松の自然で子どもたちが遊べる時間・場所 (A リラックス)
- 子育て中のお母さんたちが入りやすい空間 (C 子育て)
- 自然の中でのんびり (A リラックス)
- 人が集える場、若者→まんが図書館、成人1→カフェバー、成人2→趣味・サークル (F くつろぎの空間)
- くつろげる場、ゆったりリラックス (F くつろぎの空間)
- おしゃべりしても良い空間もあるとよいな (F くつろぎの空間)
- 癒しの場 (H 癒し)
- 楽しい時間を過ごせる場所になってほしい (C 目的 (コミュニティ))

空間・環境

- すてきな椅子 (A リラックス)
- 遊ぶことのできる公園 (C スペース (機能))
- 本に囲まれて過ごす時間は幸せ (F くつろぎの空間)

機能 (設備・ハード)

- 会議 (A 場所・機能)
- 集中スペース (A 場所・機能)
- 調理室 (C スペース (機能))
- ワークスペース (C スペース (機能))
- ○○ (※読み取れず) を利用したカフェ (C スペース (機能))
- みどり号 (防災、お年寄り見守り) (C スペース (機能))
- 簡単な集まりの場所、ミーティング (C スペース (機能))

各テーマのもとに見えてきた視点 (カテゴリー)

※カテゴリーを整理した文書
※対話②の結果も同様に整理

各テーマ内に現れた視点（カテゴリー）

① 「過ごし方、場、空間のあり方」

- 過ごし方・居方
- 施設でしたいこと
- 場のあり方
- 空間・環境
- 機能（設備・ハード）
- 機能（サービス）
- 施設のあり方（役割）
- 施設のあり方（機能・立地等）
- まちのあり方
- 場のづくり方

③ 「本×デジタル、情報の検索・探索」

- メディア・情報のあり方
- 情報との接続・出会い
- 技術の活用
- まちの情報
- 情報を使う
- リテラシー

② 「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」

- まちを知る・学ぶ
- まちの活動との接続・発信
- まちを伝える・発信の拠点
- まちの情報のハブ
- まちの生活を支える情報
- 小松らしさ

④ 「社会参加、課題発見・課題解決」

- 支え合う・強みを活かす
- 課題・悩みを共有する、問題解決
- 事業支援
- 人や情報との接点
- 活動の場
- 参画
- 地域を活かす
- 関係性・場のあり方

⑤ 「情報をつくる、情報からつくる」

- まちの情報を編集する
- 表現する
- 発信・共有の場
- まちの情報のハブ
- 情報を収集する
- 情報を活用する
- 知る・学ぶ

⑦ 「ダイバーシティ・インクルーシブ (多様性、社会包摂)」

- 多様性
- 支え合う・支援
- 自分を活かす
- 誰にでも優しい環境
- 多様性を知る
- インクルーシブな環境をつくる
- 交流の機会
- 健康寿命を延ばす
- 支える仕掛け

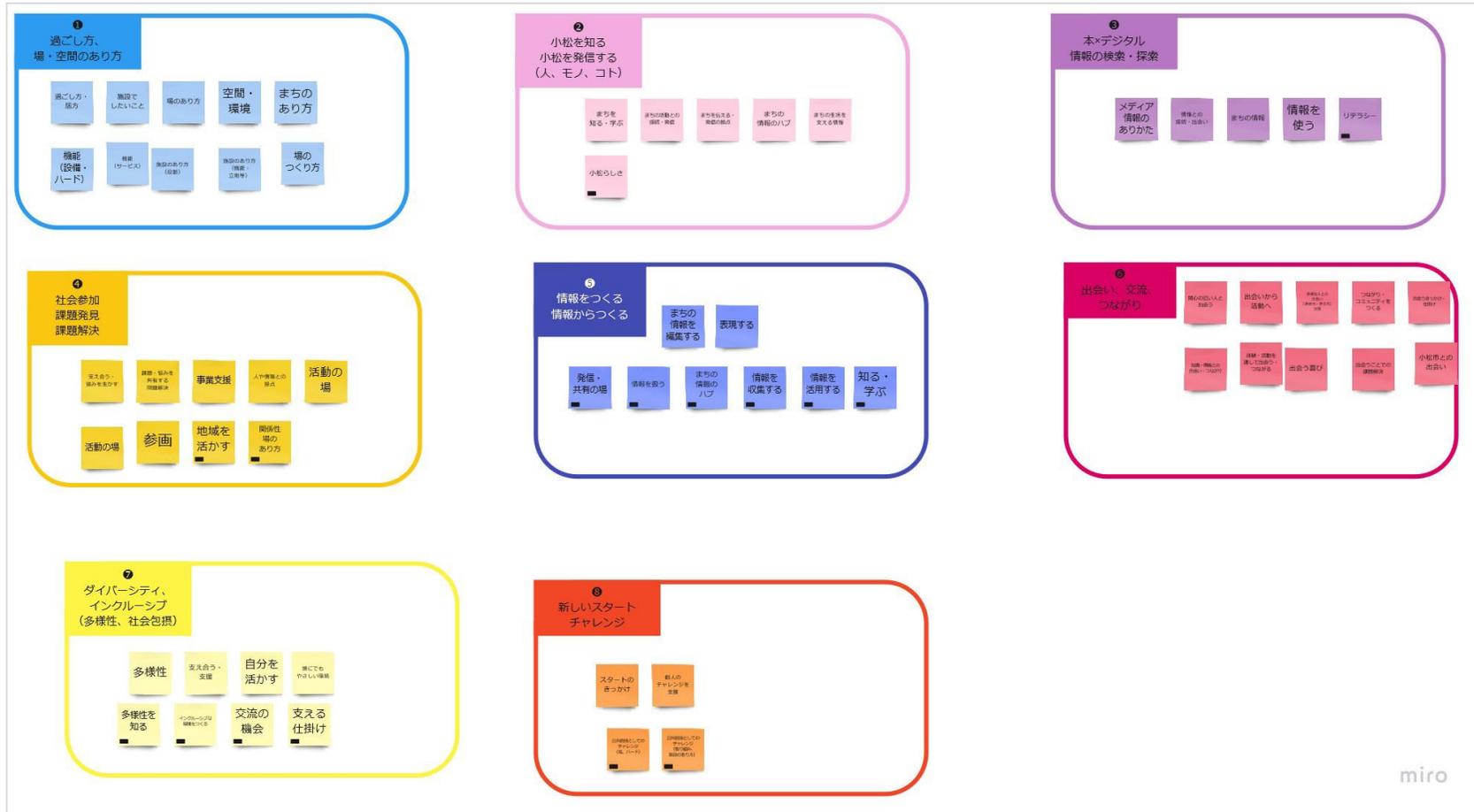
⑥ 「出会い、交流、つながり」

- 関心の近い人と出会う
- 出会いから活動へ
- 多様な人との出会い・交流
- つながり・コミュニティをつくる
- 出会うきっかけ・仕掛け
- 知識・情報との出会い・つながり
- 体験・活動を通して出会う・つながる
- 出会いと学び
- 出会う喜び
- 出会うことでの課題解決
- 発信の出会い
- 助け合う出会い
- ラブな出会い
- 仕事
- 子育て

⑧ 「新しいスタート・チャレンジ」

- スタートのきっかけ
- 個人のチャレンジを支援
- 公共施設としてのチャレンジ (場・ハード)
- 公共施設としてのチャレンジ (取り組みなど)

第1回ワークショップ対話結果考察のプロセス

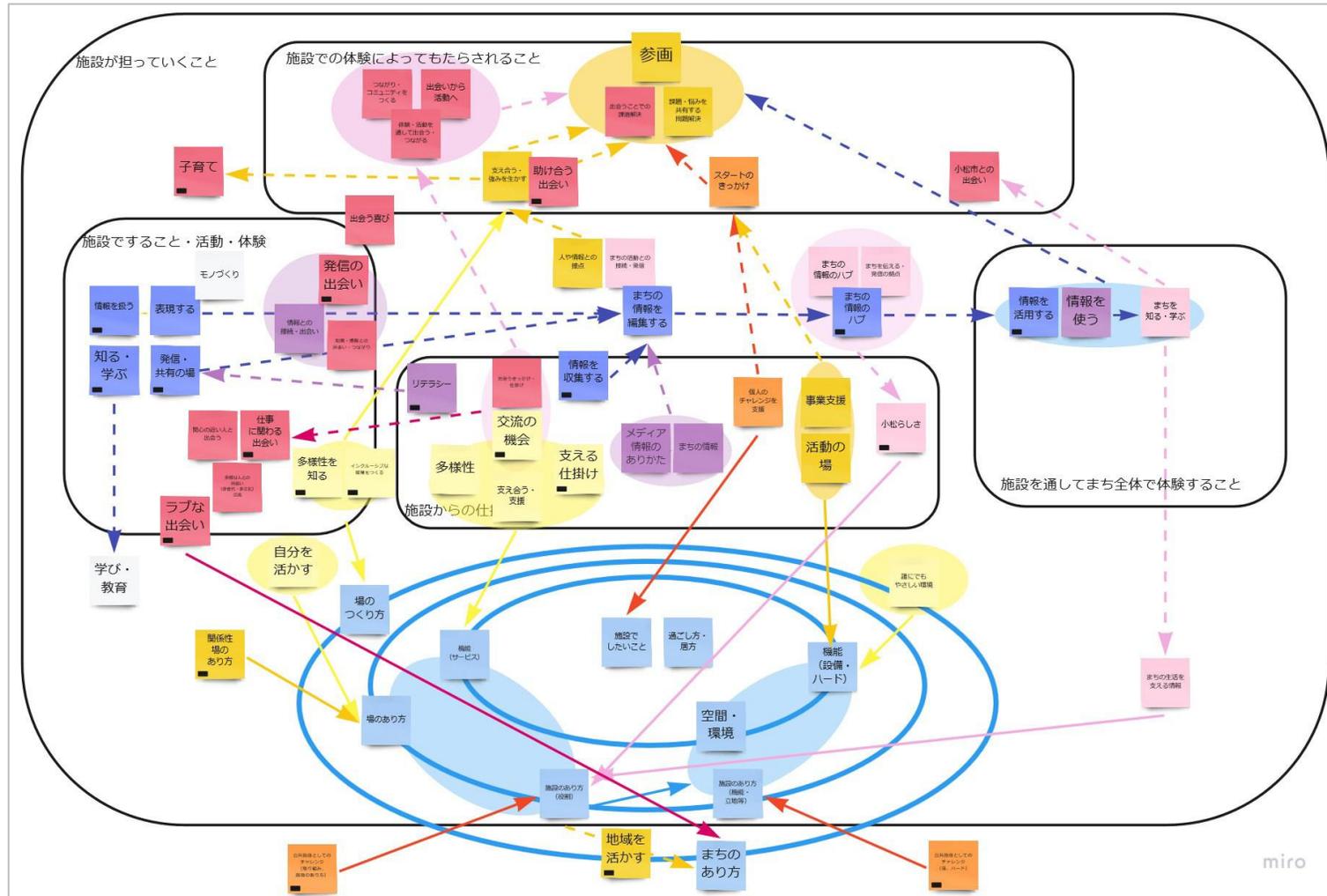


※整理作業中のオンラインホワイトボードmiroの作業画面キャプチャ
 ※各テーマごとに色分けの上、カテゴリーを書き出し

第1回ワークショップ対話結果考察のプロセス

結果整理3

各テーマやカテゴリーがどのような関係性にあるかを考察

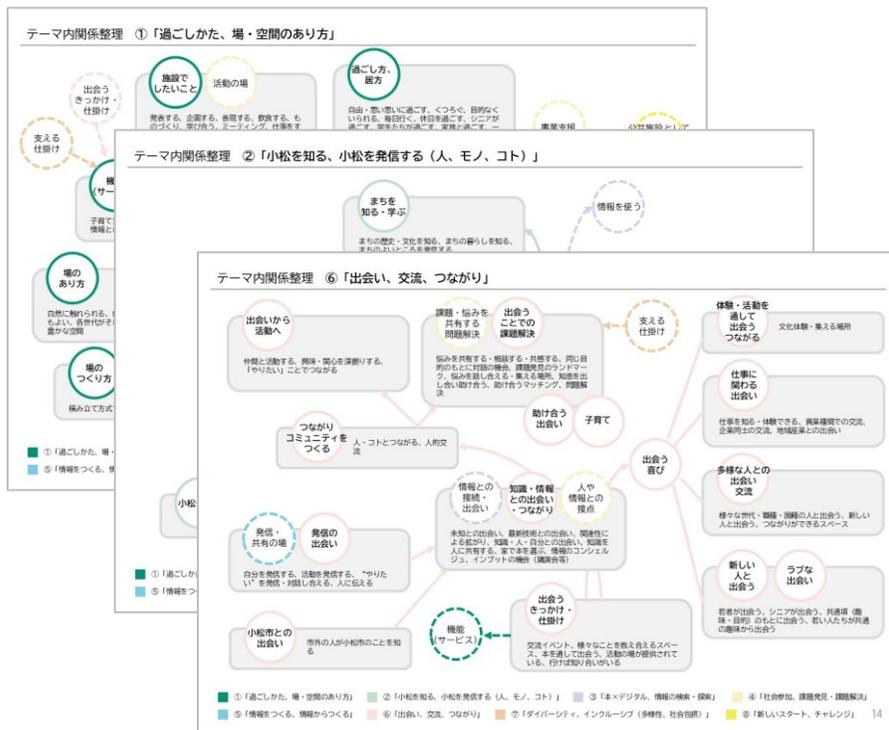


※整理作業中のオンラインホワイトボードmiroの作業画面キャプチャ

第1回つながるミーティング結果を踏まえた未来型図書館テーマ内関係整理とテーマ連関図

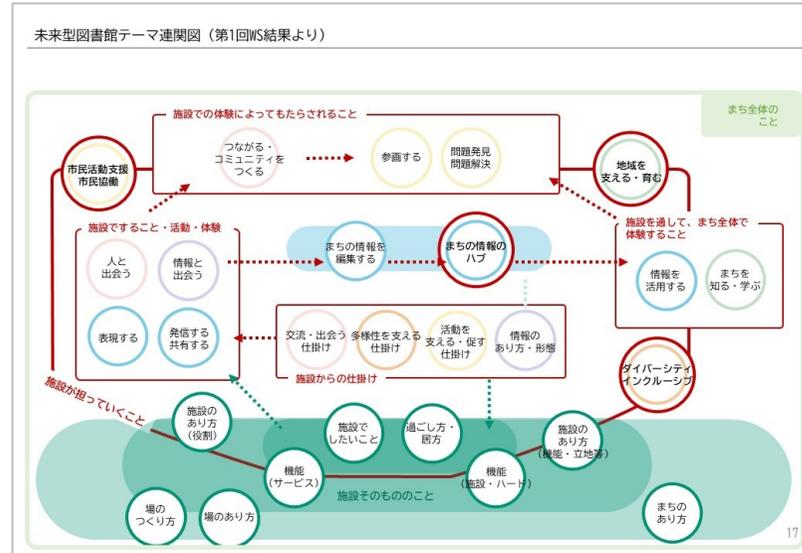
テーマ内関係整理図

各テーマのなかで出てきた視点（カテゴリ）がテーマのなかで、もしくは他のテーマのカテゴリとどのような関係にあるかを整理した図。



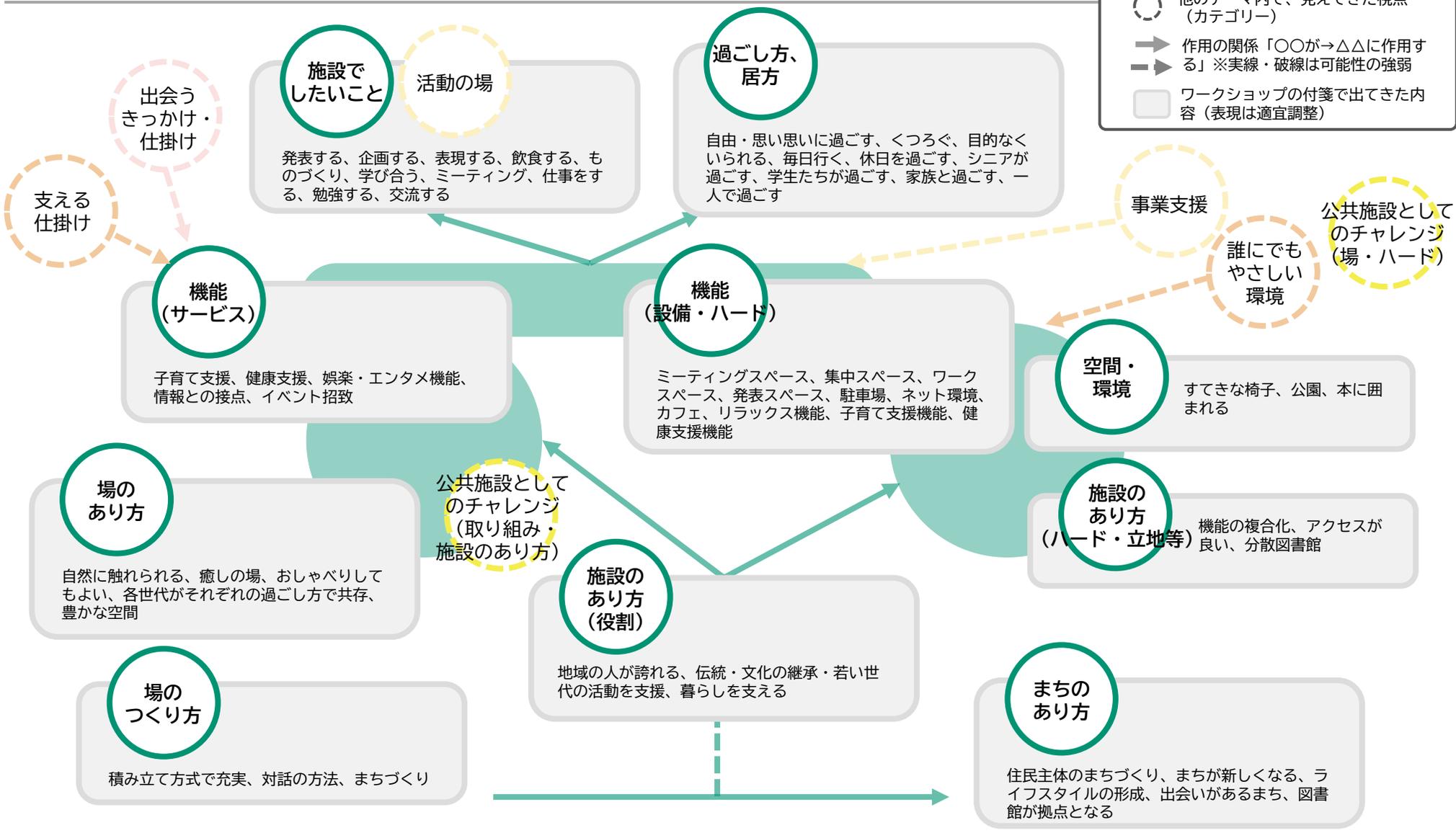
テーマ連関図

未来型図書館がどのような体験を生んで、どのようにまちに作用していくか、そのために未来型図書館はどのような施設となるべきかを考える土台として、つながるミーティング第1回の結果全体を整理した図。これからの委員会での議論やつながるミーティングを踏まえて更新していきます。



テーマ内関係整理 ①「過ごししかた、場・空間のあり方」

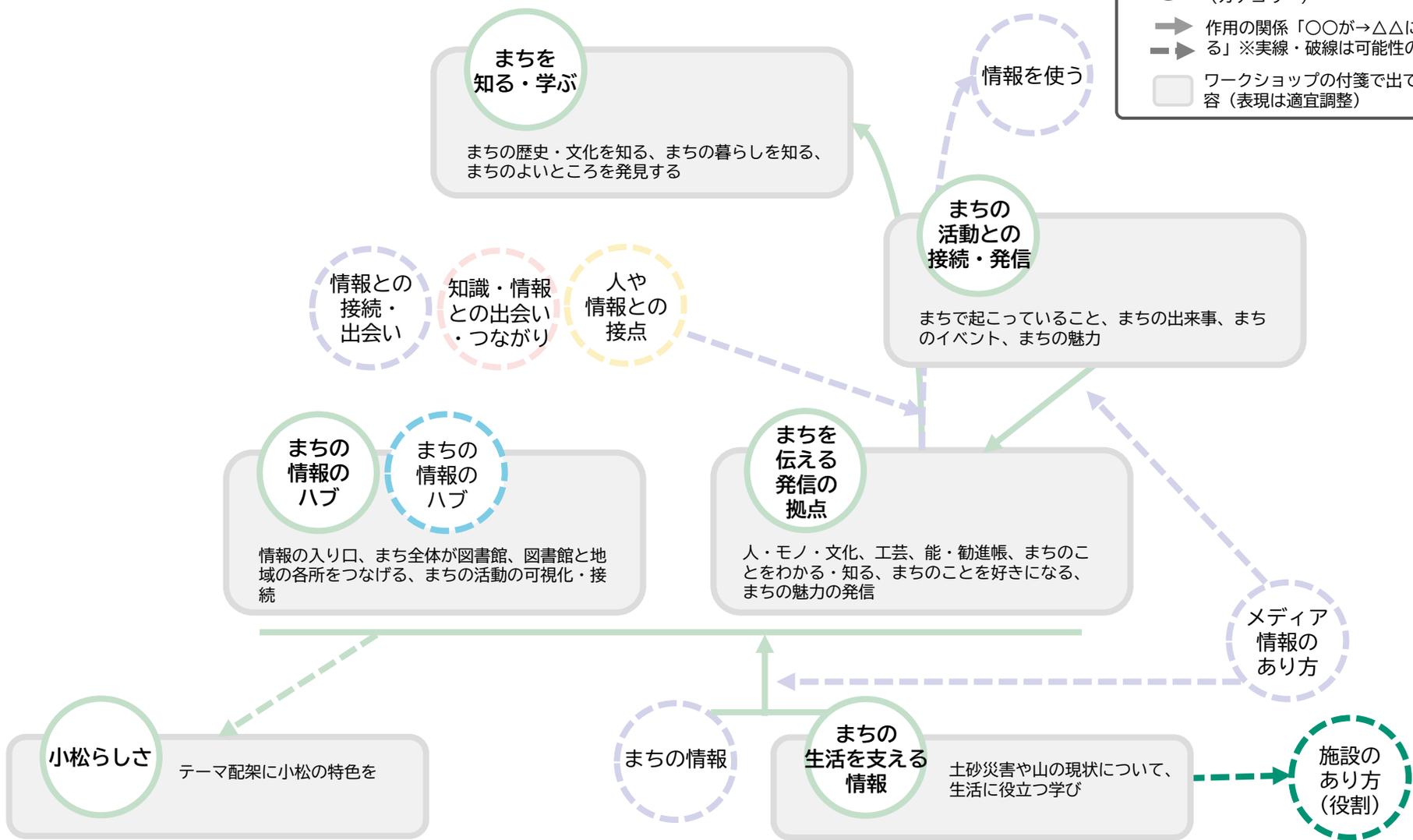
○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



- ①「過ごししかた、場・空間のあり方」
- ②「小松を知る、小松を発信する (人、モノ、コト)」
- ③「本×デジタル、情報の検索・探索」
- ④「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤「情報をつくる、情報からつくる」
- ⑥「出会い、交流、つながり」
- ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ (多様性、社会包摂)」
- ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

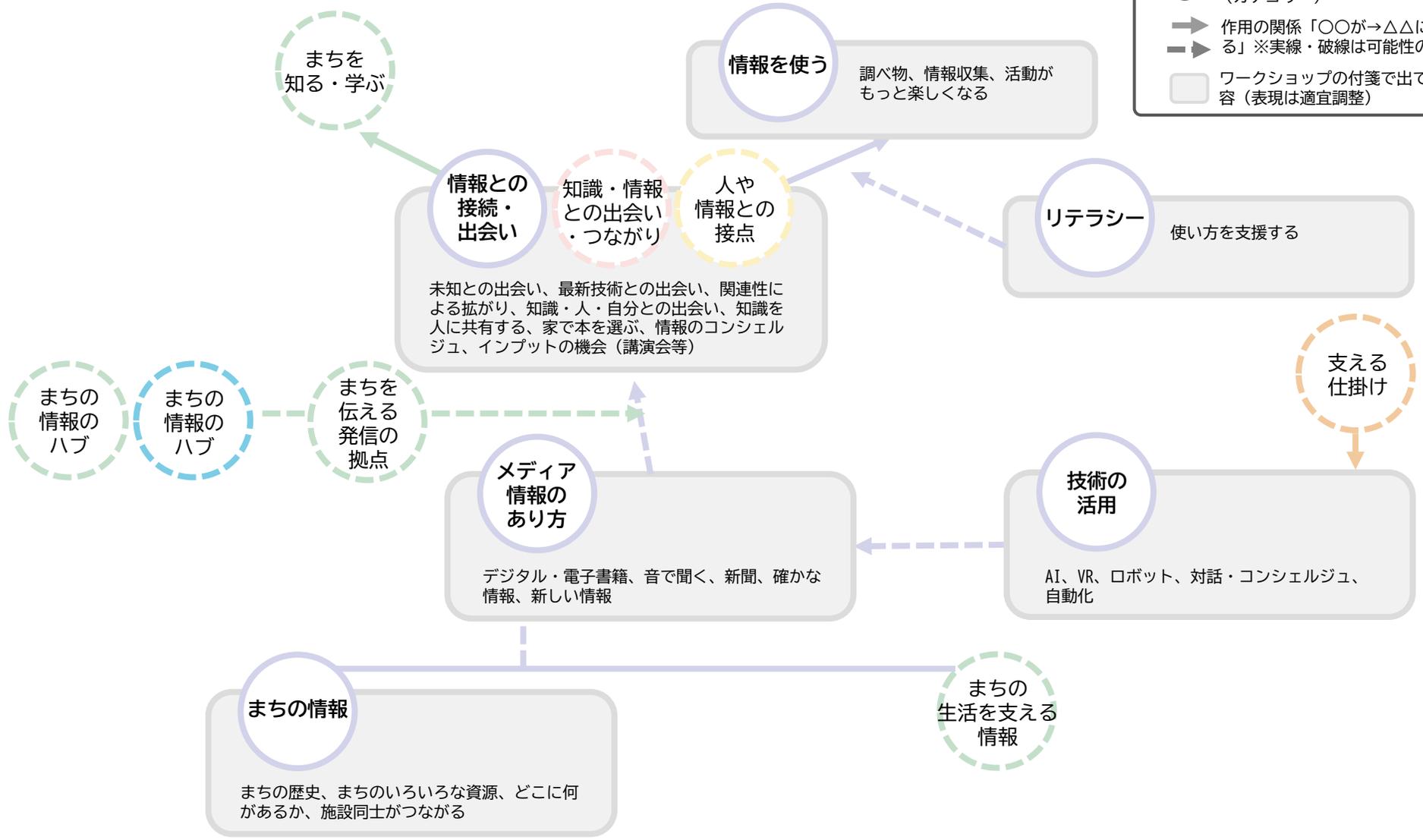
テーマ内関係整理 ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



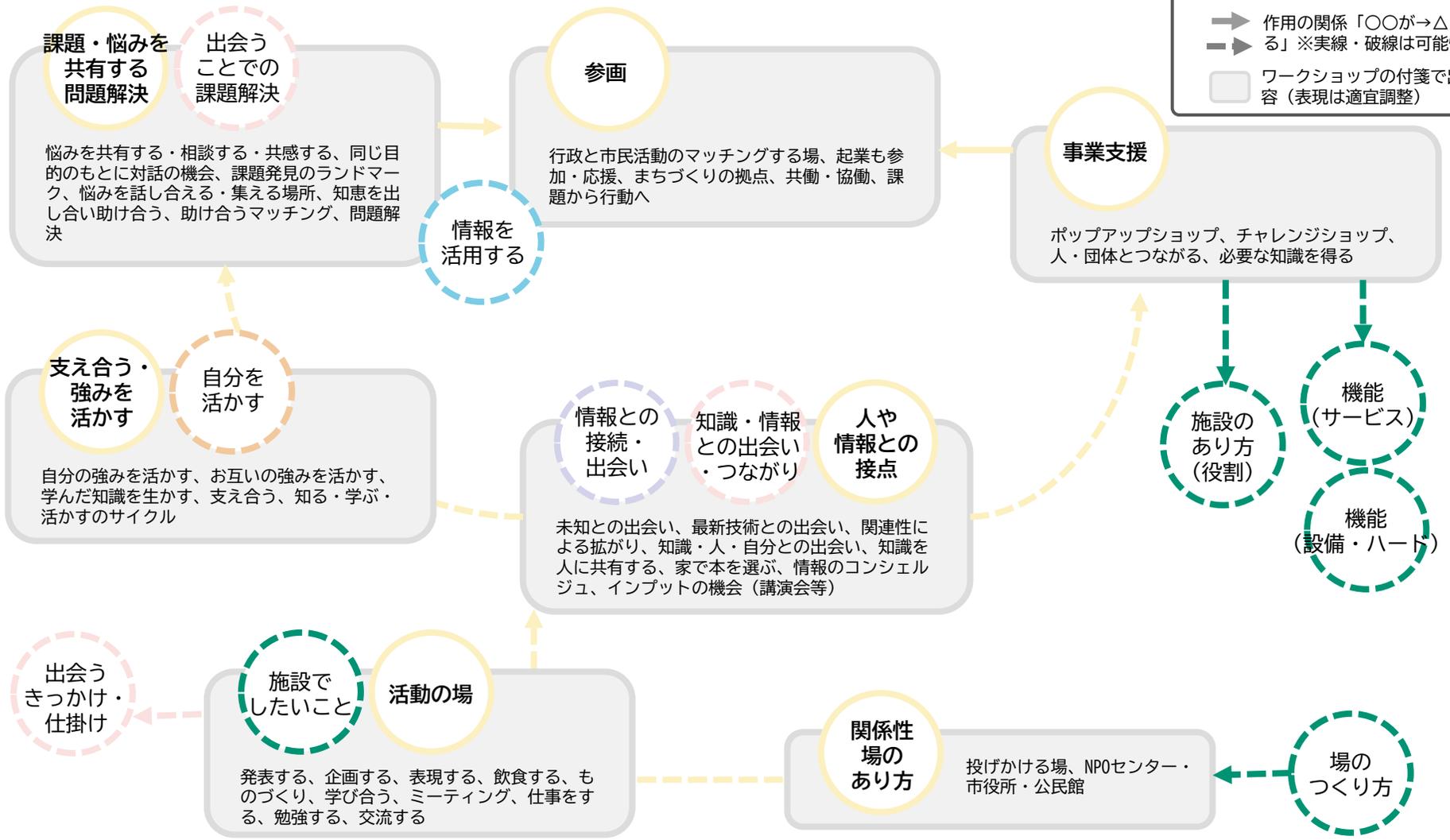
テーマ内関係整理 ③「本×デジタル、情報の検索・探索」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



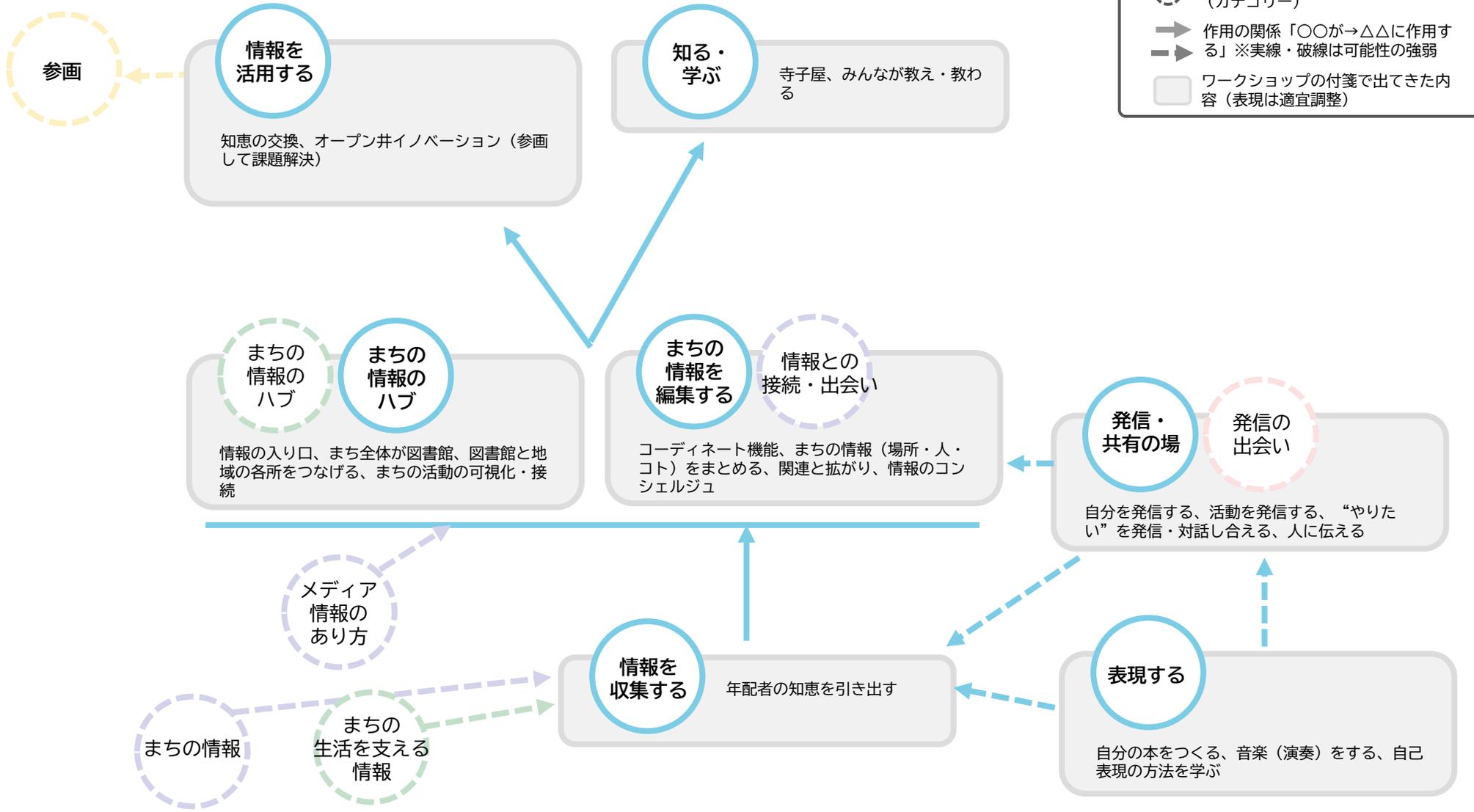
テーマ内関係整理 ④「社会参加、課題発見・課題解決」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他テーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



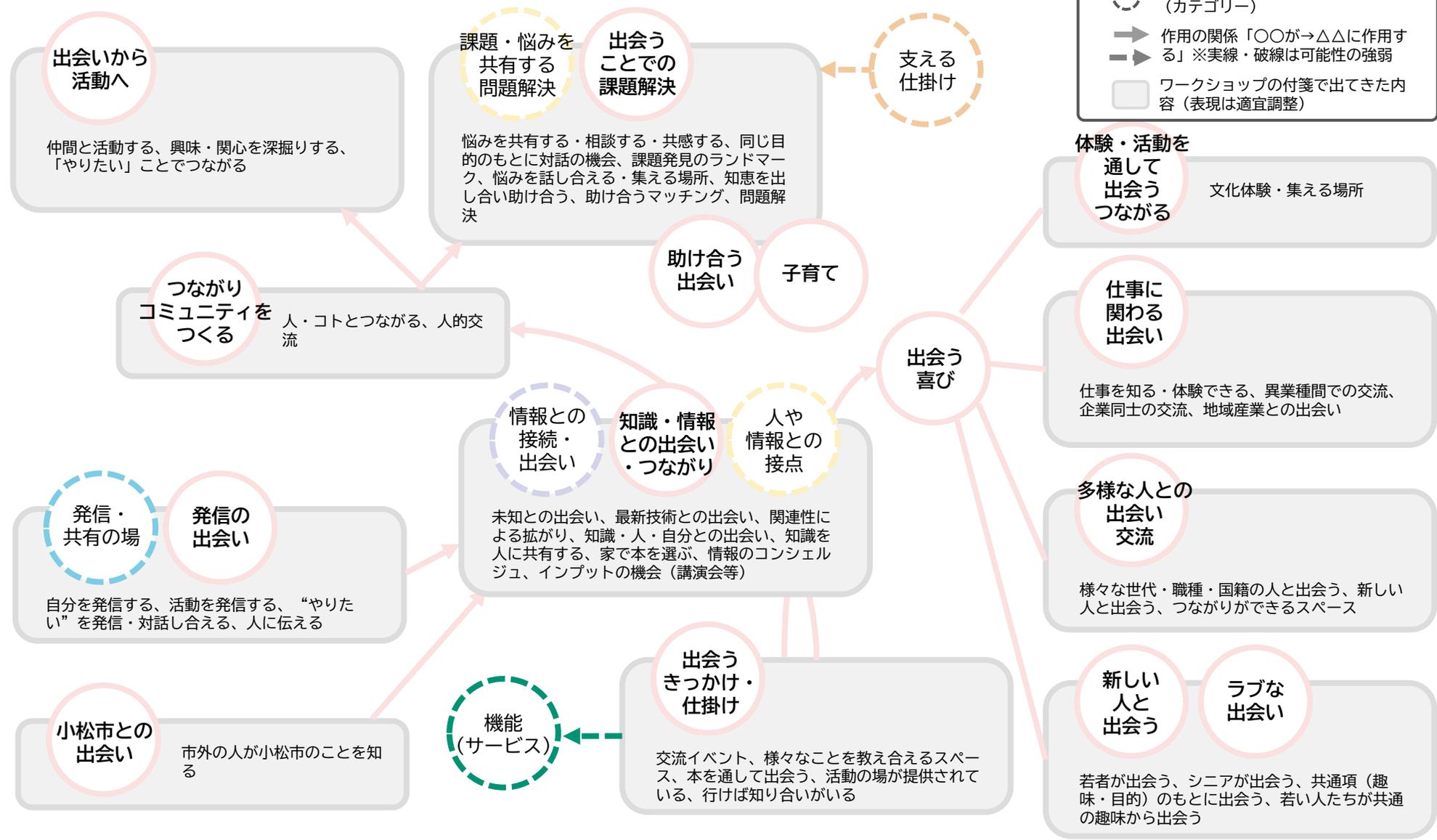
テーマ内関係整理 ⑤「情報をつくる、情報からつくる」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



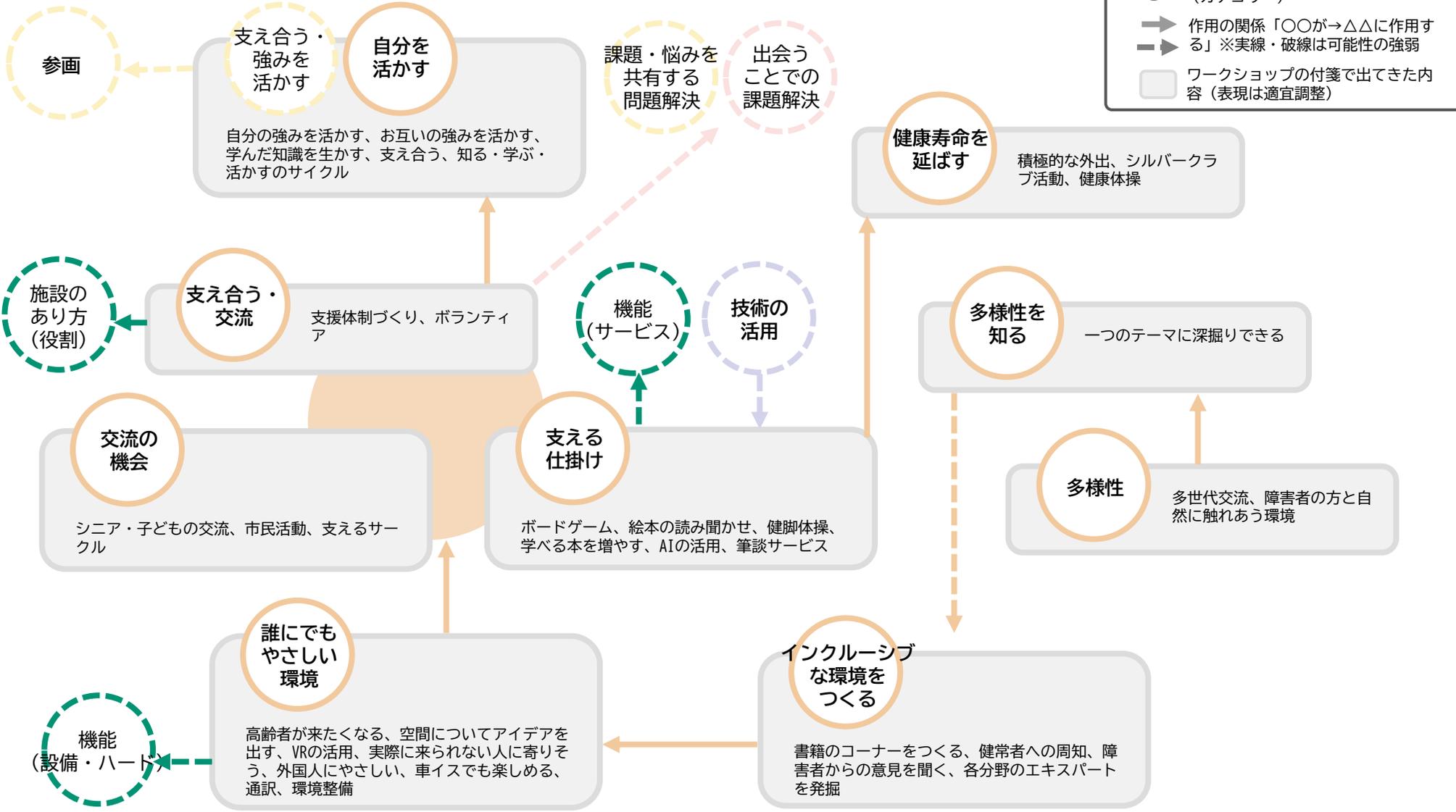
テーマ内関係整理 ⑥「出会い、交流、つながり」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他テーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



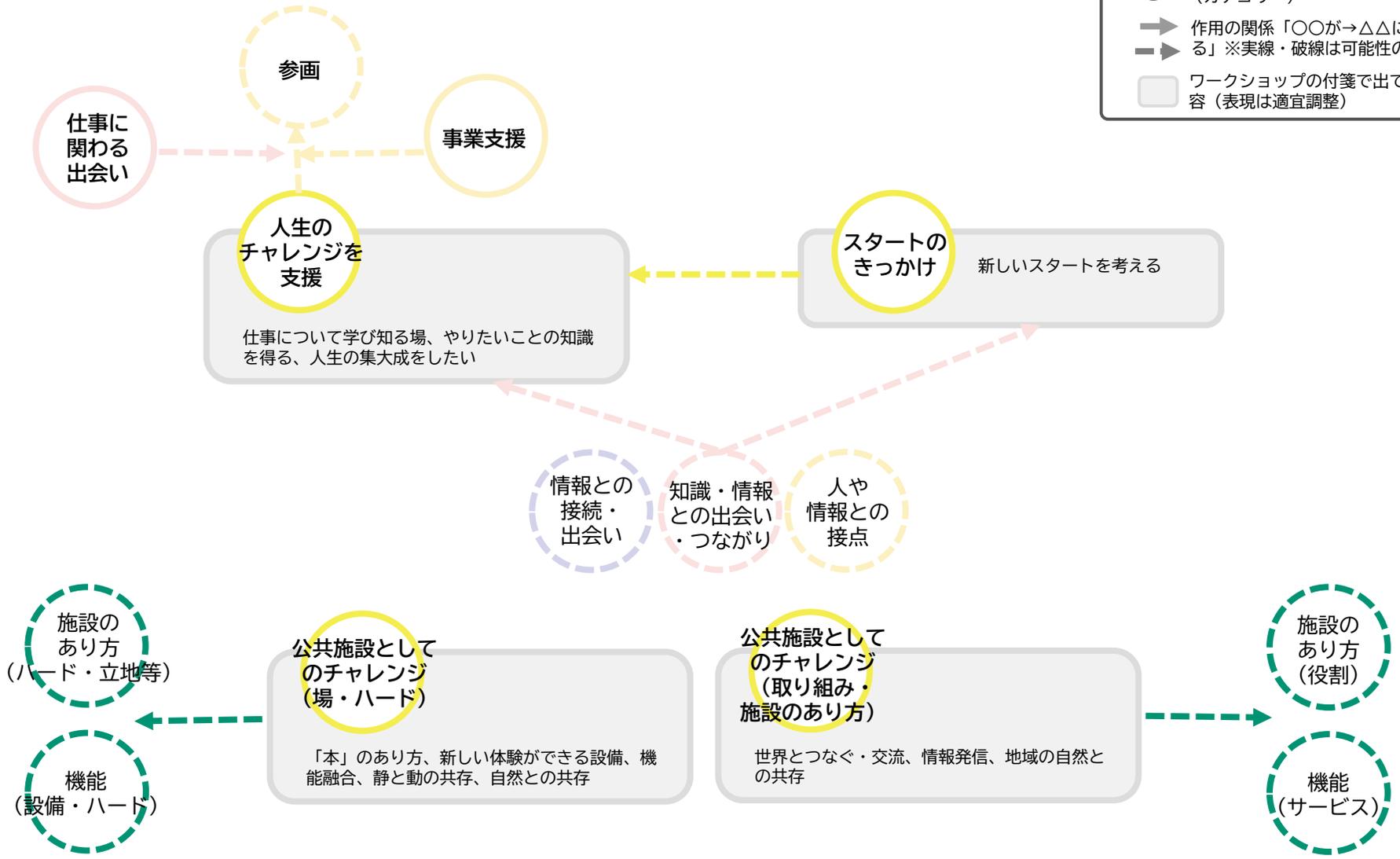
テーマ内関係整理 ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」

○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他テーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



テーマ内関係整理 ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

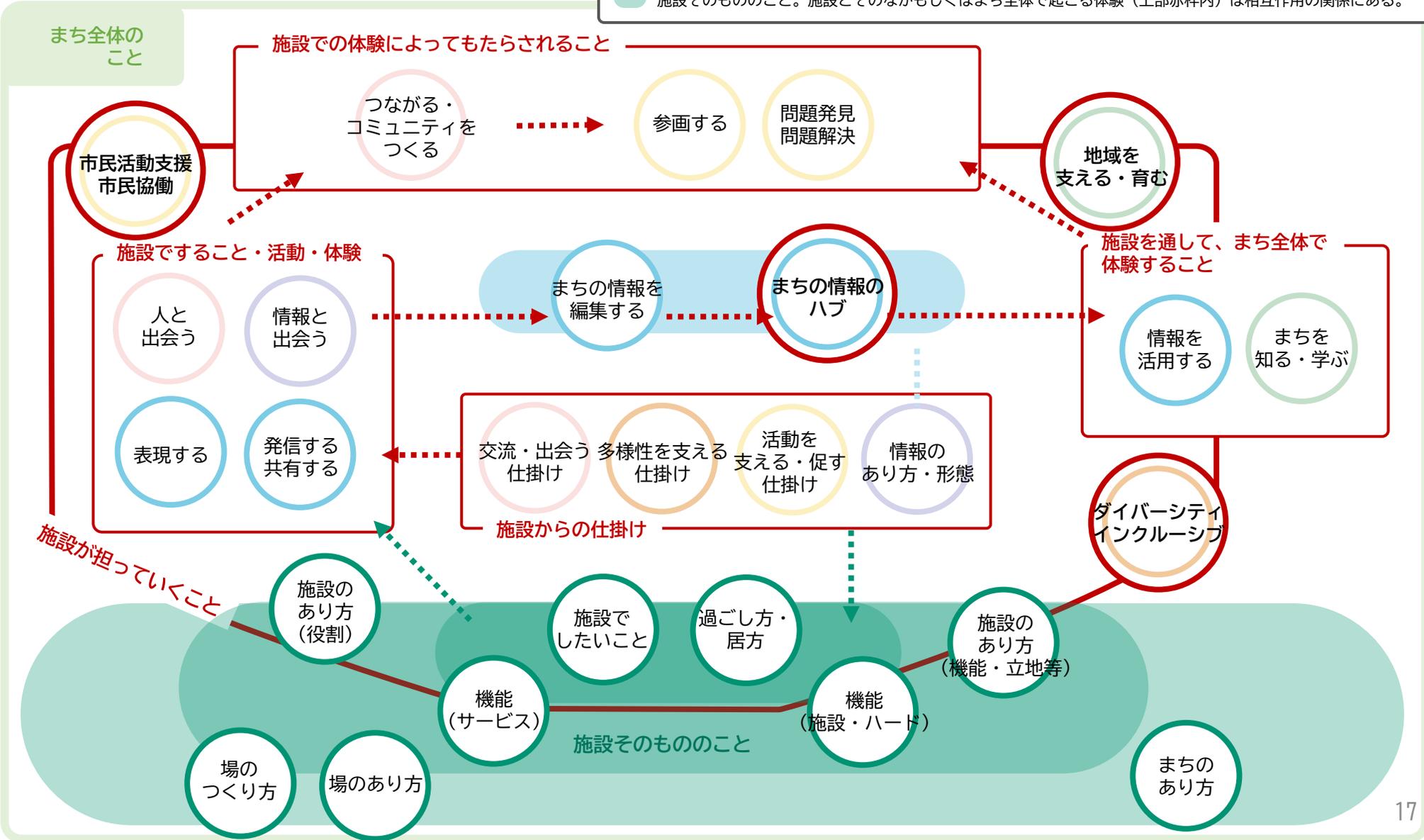
○ 該当のテーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 ○ 他テーマ内で、見えてきた視点 (カテゴリー)
 → 作用の関係「○○が→△△に作用する」※実線・破線は可能性の強弱
 □ ワークショップの付箋で出てきた内容 (表現は適宜調整)



- ① 「過ぎしかた、場・空間のあり方」
- ② 「小松を知る、小松を発信する (人、モノ、コト)」
- ③ 「本×デジタル、情報の検索・探索」
- ④ 「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤ 「情報をつくる、情報からつくる」
- ⑥ 「出会い、交流、つながり」
- ⑦ 「ダイバーシティ、インクルーシブ (多様性、社会包摂)」
- ⑧ 「新しいスタート、チャレンジ」

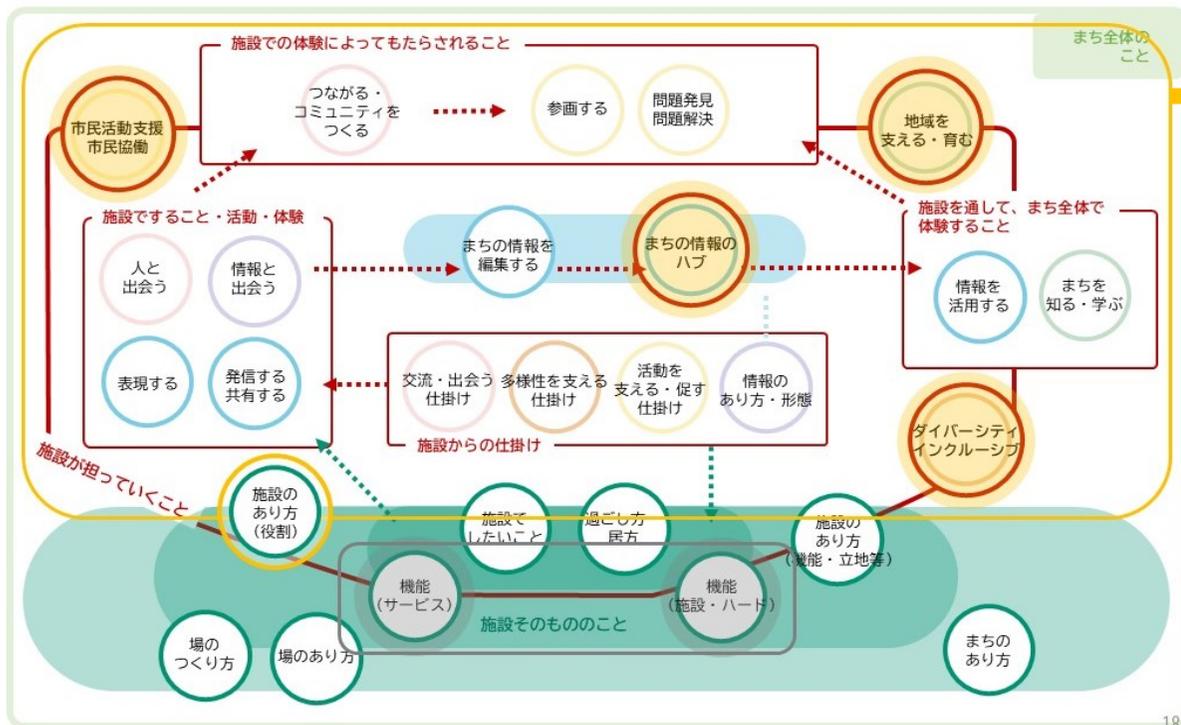
未来型図書館テーマ連関図 (第1回つながるミーティング結果より)

- 未来型図書館を検討していく上で意識していく必要があると考えられる要素。
- 未来型図書館がまちの中で担っていくべき中核となるようなものになる可能性がある要素。
- ➡ 作用の関係「○○が→△△に作用する(影響する)」
- 施設そのもののこと。施設とそのなかもしくはまち全体で起こる体験(上部赤枠内)は相互作用の関係にある。



「未来型図書館は、
小松市というまちのなかで、どのような役割を担い、どのような機能を持っていくか」

【議論事項①】



未来型図書館が施設まちの中でどのような役割を担っていくか。

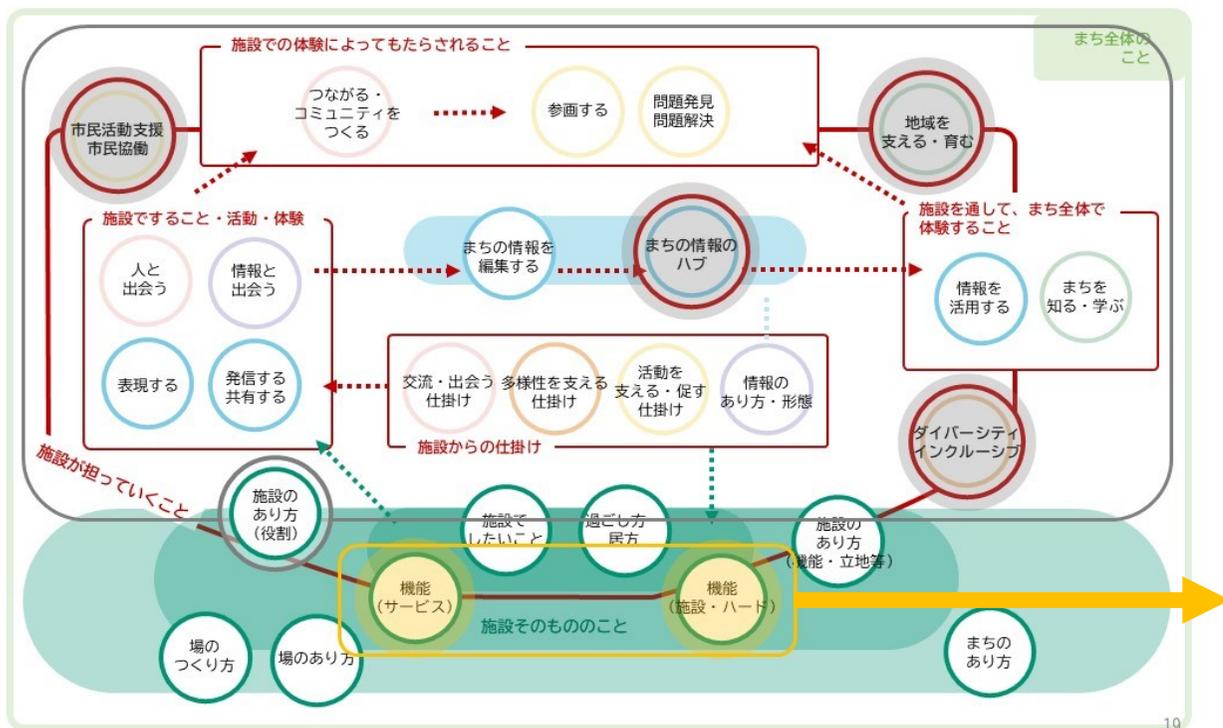
- ビジョン
- コンセプト
(基本理念等)

につながる要素となる

「未来型図書館は、 小松市というまちのなかで、どのような役割を担い、どのような機能を持っていくか」

【議論事項②】

未来型図書館テーマ連関図（第1回WS結果より）



①で検討した役割のもとで、
未来型図書館はどのような
機能を持っていくか

- 施設の機能・サービス
につながる要素となる

学びの杜ののいちカレード（石川県野々市）

[（仮称）野々市市新市立図書館・市民学習センター基本構想 <https://www.city.nonoichi.lg.jp/uploaded/attachment/1003.pdf>]

基本理念

- 新図書館・市民学習センターを市全域を対象とした生涯学習の新たな拠点として「学びの杜ゾーン」に整備し、**市民の学びと文化・芸術・創造、情報発信、市民協働におけるシンボル**として位置づける。
- 新図書館と市民学習センターの機能を一体的に捉え、それぞれの機能を連携させ、潜在的な利用者呼び起こし、**市民による生涯学習活動を活発化**させる。
- 当該施設だけではなく、続いて整備される「にぎわい交流ゾーン」の施設をはじめ、**近隣の大学や学校、生涯学習施設等との協力・支援・連携を積極的に行い**、それぞれの特徴となる機能を活かしながら効果的な運営を行う環境づくりを行う

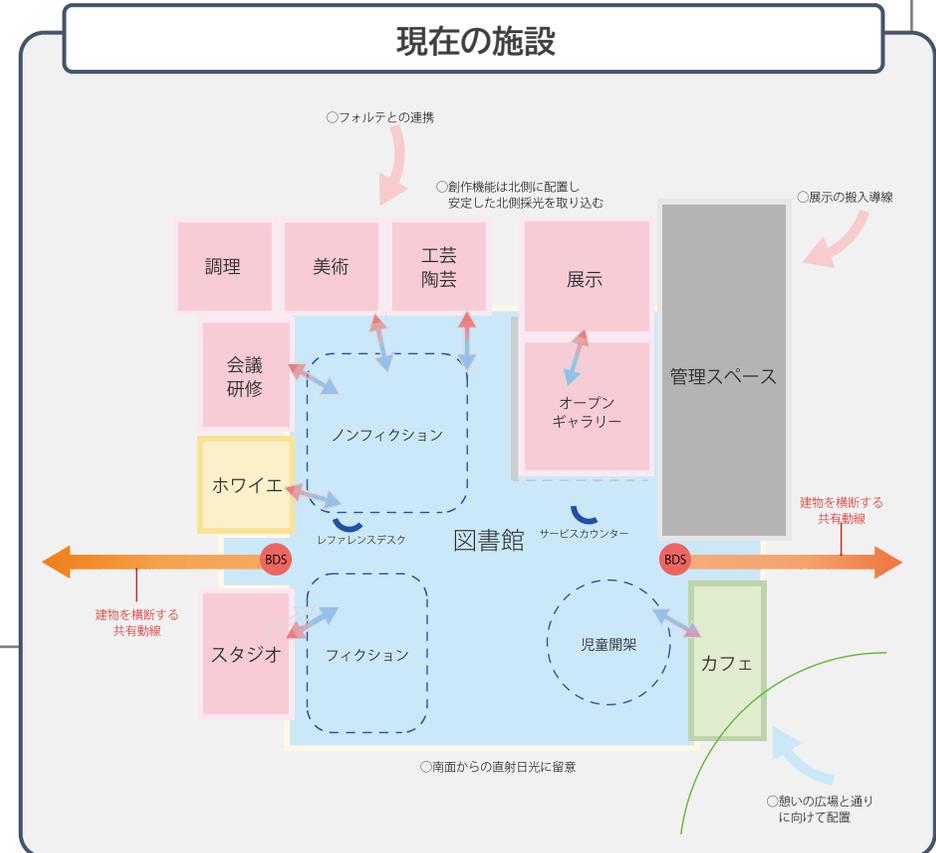
理念を実現するための機能

図書館機能

- 資料の収集及び保存
- 学校図書館支援
- 学習支援
- 特色ある施設機能

市民学習センター機能

- 生涯学習・文化・芸術ゾーン
- 憩いと交流ゾーン
- 市民協働の支援



7月

1

9月

2

3

既存施設等
実際に見て、発見して
気づく・発見する

まち歩き

第2回
予告

「まちを歩いて発見しよう」

目標

小松市に存在する（もしくは足りない）地域資源（ヒト・モノ・コト・場所）を
発見・検証する

- 開催日：9月17日（土）13:30～16:30
- 会場：小松市役所7階会議室

7月

1

9月

2

3

気づき、発見したことを

**<わたしたち>の
ことばにする**

地域資源（※）マップづくり

第3回
予告

「こまつ地域資源マップをつくり可視化しよう」

目標

まちの資源と「未来型図書館」をつなげて、
まちでどんなことができるようにしたいかマップとしてかたちにする

- 開催日：9月19日（月・祝）13:30～16:00
- 会場：小松市役所7階会議室

※地域資源：小松市に存在する「ヒト」・「コト」・「モノ」・「場所」